

## 第 165 回 番組審議会

開催日時：2024 年 12 月 27 日（金）18：00～19：00

会 場：ラジオカフェ事務所、Zoom 併用

出 席：中村正

欠 席：岡田芳宏、岡田真彰、岡本卓也、ジェフ・バーグランド、隅井美沙子、  
林田陽子

オブザーバー参加：奥田慎太郎

事務局：西村遥加

### 【ゲスト】

「Nin-FEET Radio」<https://radiocafe.jp/20240801/>

毎月第 1 木曜 1:00-1:30（30 分番組）

制作者：にんきぬみ

### ■番組趣旨と、2024 年 12 月 5 日の放送回を聴いて審議に入った

#### 【番組趣旨】

にんの好きな音楽を流したり、にんと交流のあるゲストをお迎えして深いトークをしていた  
だくことで、リスナーさん自身に新たな発見を楽しんでいただく番組です。

#### 【2024 年 12 月 5 日放送回を聴いての意見・感想】

- ・深夜 1 時の放送で明るい空気感を出せるのがすごいと思う。「週末に元気出して遊ぼうよ」  
といった感じで良いと思う。距離がある世代でもスッと聴くことができた。  
→深夜ラジオが好きなのでゆるくしっかりするのを意識して制作している。
  - ・内容も興味深くて、話のテンポも良かったので、すごく聞いていて楽しいラジオだった。  
個人的には今回目の放送なのかは初めに知りたかった。
  - ・リスナーの年代の想定は？  
→自分と同世代を想定している（30 代）
  - ・ゲストとの出会いのきっかけになった文化（SCHOOL OF LOCK!）について知らない人たちにも  
向けて説明があると良いと思う。一方で背景を知らないからこそ出てくる人柄があると感  
じた。
  - ・聴き終わった後にゲストの事を調べたのだが、意図していたか。  
→意図していた。リスナーに引かれる言葉を選んで。「なんだこのラジオ？」となるよ  
う意識している。
  - ・SCHOOL OF LOCK! を聴いていたこともあり番組を聴いて選曲やジングルなどから懐かしさ  
を感じた。
  - ・パーソナリティと友達のような感覚になれた。  
→リスナーに話しかけるような話し方を心掛けている
  - ・固定された偶発性があるってよい。
  - ・30 分の尺は作る側として短いと感じるのでは？  
→短いと感じるが、起承転結をつくるのが楽しいので頻度を増やしたい。
  - ・聴いている側としては 30 分の尺は過不足なしといった感じがした。コーナーのメリハリ  
もあって聴きやすくて楽しめた。
  - ・収録に向けてどのくらい準備するのか  
→ゲストは 1 か月前に調整、原稿などは 2～4 日で作成する。
- この審議会の議事録は 2025 年 1 月 8 日に Web サイトで公開し、事務所でも閲覧できるよう  
にした。